

第5段階：イエスはガリラヤ周辺の異邦人地域へ撤退する

C. イエスは弟子訓練によって撤退を終える

デイリー・ジーザス・ニュース #139

6. イエスは真の王国の偉大さ」」について教えられました、第4部：修復の実践

マタイ 18.15-20

15^{MT}」もしあなたの兄弟または姉妹が 罪を犯した者たちよ、わたしは命じる。二人だけで、彼らの過ちを指摘しなさい。もし彼らがあなたの言うことに耳を傾けるなら、あなたは兄弟姉妹を取り戻したことになる。 16 しかし、もし彼らが聞き入れないなら、私はあなたに他の一人か二人を連れて行くように命じます。「すべての事柄は、二人または三人の証人の証言によって確定される。」（デュエット 19.15）

17」もし彼らがそれでも聞き入れないなら、私はあなた方に命じて、そのことを教会に告げなさい。そしてもし彼らが教会の言うことにも聞き入れないなら、私はあなた方に命じて、彼らを異邦人や取税人のように扱いなさい。

18」よく言っておく。あなたが地上でつなぐものはすべて、すでに 天に縛られ、地上で解き放つものはすべて、すでに 天に解き放たれた。

19」また、よく言っておく。もしあなたがたのうち二人が地上でどんな願い事でも心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。 20 というのは、わたしの名によって二人または三人がずっと集まっているところには、わたしもその中にいるからである。

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マールク = ^M、ルカ = ^L、ヨハネ = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、 *イエスの言葉は赤いイタリック体で書かれています*。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	カペナウム
タイムライン	9月（33月）
イエスの生涯の文脈	第5段階：イエスはガリラヤ周辺の異邦人地域へ撤退する
	C. イエスは弟子訓練によって撤退を終える
タイトル	6. 「真の王国の偉大さ」第4部...回復の実践

コメント：

第5段階：イエスはガリラヤ周辺の異邦人地域へ撤退する

C. イエスは弟子訓練によって撤退を終える

イエスは今日の朗読のリストに、真の偉大さの4番目の特徴を加えました。それは、人々の精神的な回復を促すことによって愛情をもって他者に奉仕する能力です。

霊的な回復とは、イエスが既に語られた羊飼いのような世話の具体的な表現です(18.10-14)。それは、真のしもべが他者のつまずきとならないように、自らの罪を容赦なく扱うという模範に基づいています(18.7-9)。他者を回復させる唯一の方法は、謙虚で子どものようなしもべの態度を持つことです(18.1-6)。私たちは皆罪人であるため、愛をもって互いに助け合い、罪を克服する能力は、教会の交わりにおいて非常に必要とされています。

イエスは弟子たちに、互いの罪深い行いを突きつける覚悟で互いに愛し合うように命じました。イエスは私たちに対してもそうし、私たちも謙虚で愛に満ち、兄弟姉妹に対して同じように接することを期待しておられます。パウロはこう書いています。「兄弟たちよ。もし誰かが罪に陥っているなら、霊の人であるあなたがたは、優しくその人を立ち直らせなさい。しかし、あなたがた自身も誘惑に陥らないように、気をつけなさい。」ガラテヤ人への手紙6章1節

ライフスタイルとして自分の罪と容赦なく対峙する人だけが、他の人が同じことをできるように本当に助ける謙虚さと透明性を持つことができます。

イエスは18章15-18節で、「教会戒律」の3段階のプロセスを説明しました。その目標は常に、罪に苦しむ兄弟を「取り戻す」ことであり、単に彼らの誤りを証明することではありません。このプロセスは、自分に対して罪を犯した人々を深く思いやり、復讐ではなく回復を求める個々の信者から始まります。彼らは人目につかない場所で、罪を犯した兄弟の罪に関するプライバシーを守ります。

この過程は本質的に祈りです。回復の僕が墮落した兄弟のもとへ行き、愛をもって彼らの罪と向き合います。そうすることで、二人は共に祈り、罪を告白し、赦しを受け、神と互いの新たな交わりの中で共に喜び合うことができるのです。

もし罪を犯した人が告白を拒否した場合、イエスは回復する兄弟に、他の一人か二人の謙虚な僕を連れて同じことを繰り返すように命じました。それが失敗した場合、第三段階として教会に報告し、信者の集団として回復の試みを繰り返すことが求められます。それでも失敗した場合、墮落した兄弟は、信者が非キリスト教徒を愛し、手を差し伸べるのと同じように、交わりの外側にいる者として、愛と働きかけの対象であり続けるべきです。

イエスはここで、宣教活動における祈りに関して、最も有名な三つの約束をされました。仲間の信者を回復させるには、祈りが不可欠です。

私たちは、神が既に天において罪と定めておられるもの(縛られているもの)と、イエスが既に私たちの兄弟のために買い取ってくださっている赦し(解放されているもの)に基づいて、祈り、回復しなければなりません。マタイ18章18節。これは、マタイ16章19節でペテロに与えられた約束と全く同じであり(一字一句同じ)、これはペテロ個人に向けられたものではなく、すべての信者に向けられたものであることを示しています。

第5段階：イエスはガリラヤ周辺の異邦人地域へ撤退する

C. イエスは弟子訓練によって撤退を終える

イエスは、兄弟の赦しと回復に関して地上で私たちが真に同意する事柄は、父なる神によって必ず成し遂げられると約束されました。マタイ18章19節。壊れた関係を修復することは、クリスチャン生活における最も難しい問題の一つです。イエスがこの点に関して、このような励みとなる約束を与えてくださったことは、本当に素晴らしいことです。

最後に、たった二人か三人がイエスの名において回復のために祈るときに、イエスご自身がそこにいてくださるという約束もまた貴重です。この約束は、信者が集まって祈るときにいつでも当てはまりますが、特に回復の働きのために意図されたものです。

応用：

たとえ相手の罪が私たち自身に向けられたものであったとしても、謙虚に相手の罪を認め、克服できるよう助けるほどに相手愛することは、御国における真の偉大さの証です。これは、イエスが私たち皆に、そして互いへの愛から行うよう命じられた奉仕の一形態です。これは、私たちのほとんどにとって、非常に大きな挑戦です。

他の人があなたに対して罪を犯したとき、謙虚に優しく彼らの回復を手助けし、彼らに仕えなさいというイエスの命令にどのように従いますか。